

令和5年度事業計画書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人コネクト・ワン

1 事業実施の方針

「誰にもやさしいまちづくり」を実現するために、人と人、心と心、まちとまちをつなぐ活動を1つ1つ実行していく

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施予定日時 (B)当該事業の実施予定場所 (C)従事者の予定人数	(D)受益対象者の 範囲 (E)予定人数	事業費の 予算額 ※単位：千円
①総合相談事業	・レインボーワンプレイスプロジェクト →LGBTQ等のピアグループ設立に向けた取組	(A)令和5年4月1日～ (B)山口県 (C)5人	(D)山口県内のLGBT等で生きづらさを抱えた人等 (E)5人	30
	・ヤングケアラーケアフルプロジェクト →ヤングケアラーの課題解決に有用な資源の創設・運営・検証	(A)令和5年4月1日～ (B)周南圏域 (C)8人	(D)周南圏域の子ども (E)60人	220
	・ふくしの大人教室プロジェクト ア)セカンドキャリア介護職支援 イ)介護・福祉職の定着支援	(A)年1回 (B)山口県 (C)10人程度	(D)ア)セカンドキャリアで介護を始めた人、イ)3年目までの介護・福祉職 (E)ア)50人、 イ)50人	70
	・ヘルスケアプロジェクト →健康づくりに貢献する活動を行うチームを創り協議を始める	(A)令和5年10月～ (B)周南市 (C)5人	(D)- (E)-	20
②地域の福祉力向上事業	・地域を対象とした福祉教育 ア)ふくしの寺子屋プロジェクト(子どもの福祉教育) イ)ふくしのトランププロジェクト(福祉教材の開発)	(A)ア)年3回、イ)-、 ウ)年1回 (B)山口県 (C)10人程度	(D)ア)イ)小・中学生、高校生、大学生 (E)ア)100人、 イ)-、ウ)50人	280 ア)230 イ)50
	・福祉まちつなぎ講演会 →ヤングケアラーに関する講演会	(A)年1回 (B)山口県 (C)15人程度	(D)山口県内の専門職・地域住民 (E)100人程度	100
	・福祉ひとつなぎプロジェクト →専門職のインタビュー	(A)年2回 (B)山口県 (C)5人	(D)山口県内の福祉専門職 (E)10人	10
	・tanogakuプロジェクト →若手の対人援助職や福祉系の学生と一緒に、3年間ワークショップやイベントの企画を行うプロジェクト	(A)年10回 (B)山口県 (C)8人	(D)山口県内の福祉専門職、福祉系の学生 (E)15人	100
③福祉研究事業	・福祉研究 →福祉系大学の学生と共同研究 →職能団体等との共同研究 →昔からある福祉課題の調査	(A)年1回/1回/1回 (B)周南市/山口県 (C)各5人程度	(D)福祉系の大学生/職能団体等 (E)15人程度	50